

# 市税 Q&A

**Q** 融資を受けるため、年間所得が記載されている課税証明が必要となりました。どこへ申請すればよいのでしょうか。

**A** 市役所1階の市民税課で発行しています。この証明は、プライバシー保護のために本人申請が原則です。しかし、同居の親族のかたでも申請はできます。その際は、印鑑を持ってきてください。また、その他のかたが申請する場合は、委任状が必要です。なお、平成8年度(平成7年分の収入)の証明の発行は、住民税が勤務先で給与から天引きされているかたは5月7日より発行しています。また、納税通知書で納めるかたは、6月上旬より発行する予定です。  
問い合わせ市民税課へ内線114

## MULTI WINDOW VOL.17

マルチウィンドウ



狭山市長 町田潤一

新緑も一段と深みを増し、木々は刻々と様相を変えていきます。今市内は茶摘みの最盛期を迎え、各家庭でもまもなく狭山の新茶を「賞味い」ただけます。お茶といえますと広報4月10日号の表紙に掲載しましたように関係者のご尽力により、茶を利用した製品が生まれております。今後、市としても特産品の開発を支援してまいります。さて、私もこの5月で市政を担当して3年目を迎えます。これまで培ってまいりました経験と初心を忘れることなく市民みなさんと共に市政運営にまい進してまいります。

### 市長の主な動き

- 4/8…交通安全街頭キャンペーン
- 4/11…入間市との消防相互応援協定調印式
- 4/12…春の全国交通安全運動出陣式
- 4/13…JAいるま野合併記念式典
- 4/15…埼玉西部広域事務組合発足等記念式典
- 4/22…埼玉県市長会定期総会
- 4/23…彩の国地方分権推進県民会議、柏原交番竣工開所式
- 4/25…全国基地協議会・防衛施設周辺整備全国協議会
- 4/26…上広瀬地内横断歩道橋道路竣工記念式典
- 4/28…ふれあいスポーツフェスティバル
- 4/29…狭山新茶と花いっぱいまつり

### シリーズ◆ 狭山市の防災対策

## いつ起こるか分からない 災害に備えて

### 飲料水などの 備蓄状況

当市の災害時の飲料水については、上水道施設として、配水池第2浄水場、堀兼浄水場、配水塔(稲荷山・水野配水場、上広瀬・平野・水野配水塔)に常時貯水されている飲料水のほか、飲料水兼用型耐震性貯水槽を大型備蓄倉庫に隣接して4か所、石原公園内に1か所設置しています。さらに、避難場所となっている小・中学校には、2トンの給水タンクを設置しています。また、大型備蓄倉庫に

は、缶入り飲料水を備蓄しています。これらの飲料水を入算すると7万867.7㎡となり、1人1日あたり3ℓの飲料水を消費するとして試算すると、16万3千人の市民の約145日分になります。

一方、生活用水としては、市内7か所に設置している災害用給水井戸(1時間当たり21㎡の揚水能力、民間の指定防災井戸(現在69か所指定、今後追加を予定)、プールなどの水を浄化して使用するための浄水機(10台配備)を準備しています。

問い合わせ 交通防災課へ内線225

# 行政 ポイント

## 赤バイクの導入を進めています。

市民経済部・市民生活課では、市内に約8千基設置され、自治会に維持管理をお願いしている防犯灯について、今年度から**電気料金を全額補助**としました。環境部清掃総務課では、再資源化によりごみの減量を考える内容の**啓発ビデオ「ゴミって何だろう」**ゴミ減量奮闘記「」を制作しましたので、ご利用ください。福祉健康部・障害福祉課では、全国に先駆けて聴覚に障害をもつかたの耳となり手足となる**聴導犬の訓練費助成事業**をスタートさせました。消防本部・警防課では、災害時などの被害状況の把握、情報の収集などに機動力を発揮する消防

問い合わせは各担当課へ

# INFORMATION NOW



## ゴミを減らそう リサイクル

●今月のテーマ● 生ごみの出しかた

生ごみの約12%は台所からのごみです。収集された生ごみの処理については、現在のところ焼却に頼っています。収集されたものがそのまま焼却炉に入りますので、水分はよく切って、燃焼効率のアップにご協力ください。

ご自宅でもできる生ごみのリサイクルとして肥料にする「堆肥化」があります。但年度も生ごみ処理容器の回転をおこないます。補助金を一部当てることにより、下記金額で購入できます。本年度は新たに70ℓ型を新設しました。小人

- 数世帯用としてご利用ください。
- 幹旋開始 5月20日より随時
- 幹旋金額
- コンポスター190型1千900円
  - コンポスター130型1千750円
  - コンポスター70型1千700円
  - エコロエース(地中型) 3千500円
- ※1世帯2個までお求めになれますが、いずれも地面がないと使用できません
- 清掃総務課(市役所2階窓口)に認印を持ってお申し込みください。見本、チラシは窓口にあります。

イベントのお知らせ

不用品の再利用を促進するため、リサイクルマーケット・さやま実行委員会を設立しました。6月9日(日)にサテイト第2駐車場にて午前8時30分から11時、第1回リサイクルマーケット・さやまを開催します。多くのかたの出店、ご参加をお待ちしています。詳しくはクリップ2の欄をご覧ください。

問い合わせ 清掃総務課内線643

## 狭山市・入間市

### 消防相互応援協定を締結



首都圏中央自動車道の青梅〜鶴ヶ島間が、3月26日に開通しましたが、広域化する災害や事故に狭山市と入間市が相互に応援し、消防活動などを迅速に遂行するため、4月11日(木)に入間市役所にて「消防相互応援協定」を締結しました。相互応援の方法は、**普通応援**(①火災出場②救急出場：圏央道狭山日高ICから入間ICまでの内回り線を狭山市が、外回り線を入間市が担当) **特別応援**：大規模火災や集団災害などに応援するなどです。

### 埼玉西部広域事務組合発足記念式典



狭山市、飯能市、日高市、名栗村で運営している広域飯能倉庫組合が2月1日から埼玉西部広域事務組合に名称を変更し、4月15日(月)に、その記念式典が開催されました。また、同時に、飯能市、日高市、名栗村にて運営される埼玉西部広域消防発足記念式典並びにこれらの式典会場となった埼玉西部防災センター(飯能市小久保291番地の竣工)記念式典が挙行されました。これにより、広域的な防災機能の一層の強化につながります。

## 埼玉西部広域事務組合が発足